

「マーケティングが公共交通を救う!!!」

より使いやすく分かりやすい公共交通への進化を目指し、今、立ち上がる!!

公共交通マーケティング研究会 スタートアップセミナー

2018年12月10日(月) 13:30~17:00
(終了後、同じ建物にて交流会17:30~)

於 岡山国際交流センター (JR岡山駅西回徒歩3分) ※会の主旨を踏まえ、公共交通機関でご利用をお願いします。

長 年衰退を続けてきた日本の地域公共交通が、いま見直されつつあります。しかし、多くの方に利用されるようになるためには、現状のままではダメで、路線やダイヤも、PRのしかたも、大きく見直していかなければなりません。また、ITや自動運転といった新しい技術もうまく活用していく必要があります。

問 題は、「公共交通改革」のために必要なノウハウが関係者間で広く共有され、レベルが底上げされる機会が極めて少ないことです。各自が勝手バラバラに取り組んでいるだけでは、公共交通サービスが社会の期待に応えることはできません。

そ こで我々有志は立ち上がりました! 日本の地域公共交通に最も足りないのは「マーケティング」だと考えました。すなわち、ニーズを把握し、それを満たすサービスを提供することを可能とするビジネスモデルをつくりあげ、絶えず改善していく活動です。それを関係者みんながフラットな立場で集まって勉強し、現場で実践し、結果を出すための「場」として、**公共交通マーケティング研究会** を発起しました。

公 共交通事業者の皆様、そして事業に関与する(したい、しなければならない) 皆様が、「マーケティング」の発想を取り入れてよりよい公共交通をつくっていく活動をできるように、ノウハウや取組の情報交換と横展開、そして現場の改善と社会へのインパクト波及を目指します。この発想にご賛同いただける皆様、ぜひ一緒になって取り組みませんか!

■ ショートスピーチ ~公共交通マーケティングへの期待~ 13:35~

- 城福 健陽さん (国土交通省総合政策局公共交通政策部長)
- 川鍋 一朗さん ((一社)全国ハイヤー・タクシー連合会会長)
- 野村 文吾さん (十勝バス(株)代表取締役社長、本研究会アドバイザー)
- 谷島 賢さん (イーグルバス(株)代表取締役社長、本研究会アドバイザー)

■ 本研究会幹事代表より研究会の趣旨・進め方説明 14:00~

- 加藤 博和 (名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター)

■ 話題提供~公共交通マーケティングの実践例~ 14:15~

- 片岡 万知雄さん (とさでん交通(株)代表取締役社長)
- 浅井 康太 ((株)みちのりホールディングス・マネージャー、本研究会幹事)
- 村瀬 大志さん (広島電鉄(株)バス活性化推進本部)・平岡 祐介さん(広島バス(株)運輸部)
- 佐藤 匡 (神姫バス(株)バス事業部、本研究会幹事)

<休憩(約10分)>

■ ディスカッション ~岡山の公共交通はマーケティングで改善できる~ 15:40~

- <パネリスト> 太田 恒平((株)トラフィックブレイン代表取締役社長、本研究会幹事)
- 吉田 樹 (福島大学経済経営学類、本研究会幹事)
- <コーディネーター> 加藤 博和


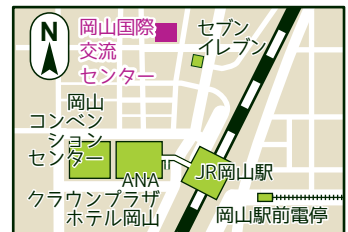
■ 研究会運営メンバー紹介 <アドバイザー/幹事> 16:50~

司会 楠田悦子(モビリティ・ジャーナリスト、本研究会幹事)・加藤博和

参加費 無料(交流会は3,000円程度を予定)

参加資格 どなたでもご参加いただけます。特に、公共交通事業者の皆様、公共交通事業に関与する(したい、しなければならない)皆様のご参加を期待します。
※現場で取り組む忙しい皆さまにもご参加いただくため、WEBでの参加も可能です。

参加方法 下記URLから申込ができます。
会の詳細についても以下<もしくは右記>サイトをご覧ください。
<http://orient.genv.nagoya-u.ac.jp/startup.html>

主催 「公共交通マーケティング研究会」発起人会 共催 (一財)地域公共交通総合研究所、名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター
後援 国土交通省、(一社)日本民営鉄道協会、(公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<お問い合わせ> marketing@urban.env.nagoya-u.ac.jp